

<FIM トライアル世界選手権>

トニー・ボウ選手がトライアル世界選手権で 18 連覇を達成

2024 FIM^{*}トライアル世界選手権 第6戦 フランス GP が、8月25日に開催され、レプソル・ホンダ・チーム (Repsol Honda Team) のトニー・ボウ選手 (スペイン 37歳) が、自身の記録を更新する 18年連続 18回目のシリーズチャンピオンを獲得しました。

※ FIM とは、Fédération Internationale de Motocyclisme (国際モーターサイクリズム連盟) の略称



トニー・ボウ選手



トニー・ボウ選手と Montesa COTA 4RT

2024年シーズンのトライアル世界選手権は、全7戦12レースでタイトルが争われています。今シーズンのボウ選手は、初めて開幕戦として開催されたモビリティリゾートもてぎでの日本GPで、2レースとも優勝する完全優勝で好調なスタートをきりました。第2戦アンドラGPでも完全優勝を飾りましたが、第3戦のイタリアGPではレース1には優勝したものの、レース2は2位となり開幕からの連勝がストップしました。しかしながら第4戦ドイツGPでは今シーズンで3度目となる完全優勝を果たし、続く第5戦ベルギーGPでも優勝し、9レース中8レースを制し18度目のタイトルに王手をかけて、第6戦フランスGPに臨みました。そしてここでも見事に優勝し、ランキング2位でチームメイトのカブリエル・マルセリ選手 (スペイン 24歳) とのポイント差で、最終戦を待たずにチャンピオンが決定しました。

ボウ選手は、2007年にHRCのワークスマシン「Montesa COTA 4RT」で初の世界チャンピオンを獲得して以来連覇を重ね、人工セクションを走破する屋内競技であるXトライアル世界選手権でも17年連続でチャンピオンに輝いています。10月から再開されるXトライアルの2024年シーズンにおいても、18連覇に向け現在ポイントランキングで首位につけています。

■ Repsol Honda Team トニー・ボウ選手

「まず初めに、今シーズンも素晴らしい仕事をしてくれたチームに感謝したいと思います。タイトルを獲得するチャンスがあるときは、常にプレッシャーがあり、第1セクションのようにミスをすることもありますが、その後は最高の走りができ、素晴らしい勝利を得ることができました。レースを制してタイトルを獲得できたので、なおさら素晴らしい勝利です。今シーズンはとてもいい仕事ことができました。自分のキャリアのなかでも最高のシーズンのひとつで、とても幸せです」

■ Repsol Honda Team 監督 藤波貴久

「今日は素晴らしい日で、ボウ選手の勝利とタイトルを祝福したいと思います。ボウ選手は、素晴らしい才能と最高の結果を出すためにレースにかける努力を、改めて示してくれました。マルセリ選手のレースにも満足しています。スペイン大会でもこのレベルを維持して、ランキング 2 位を守ることが重要です。タイトル獲得までの道のりをサポートしてくれた HRC、すべてのスポンサー、そしてチームに感謝いたします」

■ 株式会社ホンダ・レーシング (HRC) 代表取締役社長 渡辺康治

「トライアル世界選手権での 18 連覇という快挙を達成してくれたトニー・ボウ選手の栄誉を称えたいと思います。今シーズンは開幕戦の日本 GP から勝利を重ね、他の追従を許さない力強い走りを見せてくれており、今後の記録更新も期待しています。藤波貴久監督、チームスタッフ全員、レース活動を支えてくださっている多くのスポンサー様には心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。そして最後になりましたが、いつも熱い声援をいただいている、世界中のトライアルファンの皆様に改めてお礼申し上げます」

■ トニー・ボウ (Toni Bou) 選手のプロフィール

生年月日：1986 年 10 月 17 日 (37 歳)

出身地：スペイン

主な戦績：2003 年 トライアル世界選手権にデビュー

2007 年 REPSOL MONTESA HRC に移籍し、初めて世界チャンピオンを獲得
同年に、X トライアル世界選手権のシリーズチャンピオンも初獲得

2008 年～2023 年 トライアル世界選手権および X トライアル世界選手権の
両シリーズで各 17 連覇 (合計 34 連覇) を達成

2024 年 トライアル世界選手権で 18 連覇

■ Montesa COTA 4RT の概要

エンジン形式：水冷・4 ストローク・OHC・単気筒

フレーム形式：アルミニウム製ツインチューブ

タイヤ：前：21 インチ 後：18 インチ